西区版
認知症ケアパス

あれ? 認知症かなぁ?と思ったら…

これからの話

西区認知症あんしんガイド

認知症なんてどうってことない

- 認知症になっても尊厳が守られ、自分らしく生きることができます
- 認知症を正しく理解し、住み慣れた地域で安心して生活することができます
- だれもがかけがえのない存在です

認知症になっても、目標があるし、やりたいこともたくさんあるんだ。

自分でできることは自分でする。でも、できない事もある。認知症と伝えることで助けてもらえる。お互いに支えあっていきたい。

誰かの役に立つのは、とっても嬉しい。自分のできる範囲で、社会参加をしていきたい。
ありがとう、ごめんねはお互い様だよね。

まずは
いきいき支援センター（地域包括支援センター）
に相談しましょう。

あれ？認知症

相談無料

いきいき支援センターは、
介護や福祉、認知症のなんでも相談窓口です。
家族支援事業も行なっています。

受付　月～金曜日 午前9時から午後5時まで（祝日・年末年始を除く）

西区北部いきいき支援センター　市場木町157 パークサイドなかしま1F
TEL(052)505-8343／FAX(052)505-8345
担当学区　浮野、大野木、中小田井、比良、平田、比良西、山田

西区南部いきいき支援センター　花の木二丁目18-1 西区役所5F
TEL(052)532-9079／FAX(052)532-9020

西区南部いきいき支援センター分室　菊井2-2-3 アーバネス菊井ビル2F
TEL(052)562-5775／FAX(052)562-5776
担当学区　稲生、榎、江西、上名古屋、児玉、栄生、城西、庄内、那古野、幅下、枇杷島、南押切

西区おもいやりのまち宣言
～ありがとうの数だけ幸せをも～やっこ～

おれんじドアも～やっこなごや

ご本人のためのもの忘れ相談窓口です。

確定診断がなくても、もの忘れなどに不安を感じている方もご参加いただけます。

ご本人はご本人同士で相談できます。付き添いのご家族もご家族同士で話をする事ができます。

日時
毎月第3土曜日
午後1時30分～3時30分

場所
西区役所4階 多目的室

おれんじドアや認知症カフェでは、同じ立場の人と出会ったり、家族の体験談を聞いたりすることができます。

本人・家族の居場所づくり

認知症カフェ

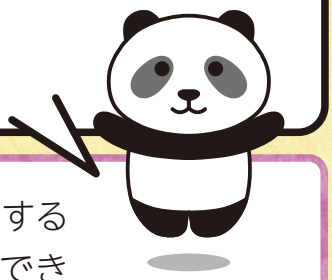
認知症の方だけでなくどなたでも参加できる憩いの場です。その場で相談もできます。

楽しく過ごしながら、仲間づくりや情報交換をする活動拠点です。

お問い合わせ いきいき支援センター

かなあ？と思ったら…

かかりつけ医を受診しましょう。
かかりつけ歯科、かかりつけ薬局に相談しましょう



認知症を根本的に治療することはできませんが、早期に発見して対応することにより、その進行を遅らせたり、症状を緩和させたりすることができます。そのため、早期の診断が大切になってきます。

（診断を受けたら）これからどう生きたいか等の希望を家族と話し合いましょう。

受診するときのワンポイントアドバイス

ありのままの姿を伝えるために、日ごろからどのような症状が出ているのかをメモしておきましょう。

いつごろから症状が出始めたのか、生活習慣や既往歴なども具体的に伝えましょう。

「おくすり手帳」があれば、受診の時に持っていきましょう。

名古屋市もの忘れ検診を受けましょう！

お問い合わせ
名古屋おしえてダイヤル
TEL(052)953-7584

認知症の進行に合わせた「ケアのポイント」

この表は、アルツハイマー型認知症の進行と主な症状をもとに作成しています。

ケアパスの見方
- まずは、自分で当てはまる□にチェックしましょう!!
- 進行の程度に応じて「本人や家族がやっておくとよいこと」を参考にしてください

	健康	軽度認知障害(MCI)	軽度	中等度	重度	人生の最終段階
認知症の進行 (ご本人の様子)	——	□約束事を忘れる □「あれ」「これ」「それ」を言うことが多くなる	□もの忘れが気になる □お金の管理や買い物、書類の作成などは一人でできる	□もの忘れにより生活しづらさがある □日付や時間がわからなくなる □買い物やお金の管理にミスがみられる □日常生活はなんとか行っている □薬を飲み忘れる □外にでるのがおっくうになってくる	□買い物やお金の管理ができない □服薬管理ができない □電話の応対や訪問者の対応が困難 □道に迷うことがある □日常生活で何らかの手助けが必要になる □食べ物以外を口に入れようとする	以下のことに手助け・介護が必要 □着替え □食事 □整容 ・洗面 ・歯みがき ・化粧 □入浴 □排せつ □車いす・ベッドでの生活が中心になる □食事をとることが困難になる □言葉による意思表示・理解が困難になる
本人の気持ち(例)	この「ケアパス」を手にしたアナタの気持ちは!?	家族や周りの人とお話ししませんか!?　一緒に考えましょう。				
家族の気持ち(例)	この「ケアパス」を手にした家族の気持ちは!?	一度ゆっくり本人と話し合ってみませんか?				

本人や家族がやっておくとよいこと

西区地域包括ケアマスコットキャラクター みまもりパンダ

● 元気なうちから備えておきましょう!

- 人との交流を増やしておこう(サロン・ボランティア・友人など)
- 地域とのつながりも大切にしよう
- ヘルプマークを手に入れよう
- スマホに慣れておこう

社協サロン

はつらつ長寿推進事業(ニコニコ西くらぶ)

西区ふれあいサロン

健康体操・手芸工作・ゲームなどを楽しみながら地域の中でいきいきと過ごせるように支援していきます。

問合　西区社会福祉協議会 TEL(052)532-9076

若年性認知症「あゆみの会」

本人・家族交流会を毎月1回程度実施しています。若年性認知症の人やその家族を対象に、本人同士・家族同士の仲間づくり交流会を行ったり、情報交換を行ったりしています。

問合　名古屋市認知症相談支援センター TEL(052)734-7079

● 今のうちから「認知症」について、これからのことを話し合っておきましょう!

- おれんじドアに参加しよう
- 認知症カフェに行こう
- 周囲の人に自分のことを伝えてみよう
- できることは自分でやろう
- 家族教室や家族サロンに参加しよう
- 元気なうちから免許、お金、生活場所について話し合っておきましょう
- 介護の仲間、理解者、協力者をつくろう
- 介護に疲れたら休憩しよう

口腔ケアについては歯科医師・歯科衛生士、薬の一包化や服薬に関する訪問指導などは薬剤師に相談ができます。かかりつけ歯科医やかかりつけ薬局を持ちましょう。

運転免許自主返納

運転免許は自ら申請して取り消すことができます。

運転免許を返納された方は、「運転経歴証明書」の発行を申請でき、身分証明書として使用できます。

問合
西警察署
TEL(052)531-0110

介護保険サービス

自宅へ訪問する、生活する環境を整える、施設に通って利用する、施設に入所するなど、その方の状況に合った様々なサービスが利用できます。

なお、サービスを利用するためには、要支援要介護認定が必要となります。

問合
西区役所 福祉課 高齢福祉係
西区花の木二丁目18番1号　TEL(052)523-4596
山田支所区民福祉課 福祉係
西区八筋町358番地の2　TEL(052)501-4975

● その都度、周りの人とこれからのことを相談しましょう!

- できないことより、「自分なりにできること」に目を向けましょう
- 認知症になっても続けられる趣味や運動を続けましょう
- GPSや「はいかい高齢者おかえり支援事業」などの制度を活用して安心して外出しましょう
- お金の管理など判断できない時のことを相談しましょう
- 自宅または施設で介護サービスを活用し生活を続けましょう

認知症の人から「家がわからない」と助けを求められたら、近くの警察へ通報しましょう。あわてずゆっくり。

はいかい高齢者おかえり支援事業

はいかい高齢者捜索システム事業

認知症の人のひとり歩きによる事故防止のため、行方不明者を早期に発見する取組みです。認知症の人から「家がわからない」と助けを求められたら近くの警察署へ通報しましょう。

問合　いきいき支援センター

なごや認知症の人おでかけあんしん保険事業

認知症の人が事故を起こしたときに備える「賠償補償制度」です。

問合
名古屋市
認知症相談支援センター
TEL052(734)7079

●苦痛なく、穏やかに過ごせるようにしていきましょう

- 介護する家族の健康も大切にしましょう
- 看とりをどのように迎えるかを話し合っておきましょう

認知症の相談や症状が悪化した場合の対応は
「認知症疾患医療センター」に相談しましょう

名鉄病院(西区栄生二丁目26-11)
TEL 052(551)2802

まつかげシニアホスピタル(中川区打出二丁目347)
TEL 052(352)4165

もりやま総合心療病院(守山区町北11-50)
TEL 052(795)3560

八事病院(天白区塩釜口一丁目403)
TEL 052(832)2181

ご自宅等で療養するにあたり、心配や不安な事、分からない事などがありましたら、**「はち丸在宅支援センター」**へお気軽にご相談ください。

名鉄病院(西区栄生2-26-11 1号館4階)
TEL 052(561)0874

「認知症」のご本人・ご家族からのメッセージ

みんな助けてくれるから大丈夫。
何も言わなかったらそのままだけど周りの人に自分のやりたいことを伝えてください。

一人じゃないよ。

暗い考えではなく前向きに人に迷惑をかけないように少しでも明るく暮らしたいです。

認知症になってもその人のこれまでの人生で発揮されてきた「人間性」や「お人柄」は変わりません。そのことが一番わかるのが「家族」です。
認知症は、ご本人にとってもご家族にとっても厳しく大変ですが、きっと理解し、支えてくれる人がいます。

いつまでも、自分らしくいきいきと暮らしたい 5

すっかり元気になって、今では友人パンダさんたちと趣味のカラオケを楽しめるようになりました。

認知症になってもこれまでと変わらず、住み慣れた西区で安心して暮らしていくことができると知ったパンダ男さん。

いきいき支援センター

受付　月～金曜日 午前9時から午後5時まで（祝日・年末年始を除く）

西区北部いきいき支援センター

市場木町157 パークサイドなかしま1F

TEL(052)505-8343／FAX(052)505-8345

担当学区　浮野、大野木、中小田井、比良、平田、比良西、山田

西区南部いきいき支援センター

花の木二丁目18-1 西区役所5F

TEL(052)532-9079／FAX(052)532-9020

西区南部いきいき支援センター分室

菊井2-2-3 アーバネス菊井ビル2F

TEL(052)562-5775／FAX(052)562-5776

担当学区　稲生、榎、江西、上名古屋、児玉、栄生、城西、庄内、那古野、幅下、枇杷島、南押切

高齢者いきいき相談室

高齢者が、身近な場所で相談できるよう、区内の居宅介護支援事業所に「高齢者いきいき相談室」を開設しています。いきいき支援センターと連携し、健康・福祉・介護等の相談に応じます。

「わたし」のノート

お名前

記入日:　　年　　月　　日

ご自分の気持ちやこれまでのことをうまく伝えることができなくなるかもしれません。
これからの生活をどのように送りたいか書き記す機会をつくりましょう。

今までのわたし

わたしの家族・生まれ育ったところは?

わたしがしてきた仕事や得意なことは?

毎日の日課・習慣は?

趣味や楽しみは?

なじみの場所・知人・友人は?

大切な思い出は?

好きなもの、嫌いなものは?

わたしのこれから…

やりたいことは?

医療・介護に望むことは?

人生の最期をどのように過ごしたいですか?

わたし

日ごろ、関わりのある人(家族、かかりつけ医)を書いてみましょう!

発行／西区地域包括ケア推進会議認知症専門部会　発行年月日／第１刷 令和４年３月　第２刷 令和４年９月